

入試で戦える算数に仕上げよう

対象開始時期 5年生後期

大方針

このコースのメインは「入試でた順教材」で、これまで学んだ技術の総点検と入試実戦訓練を行うことです。5年生後期のうちは、入試の定番技術でも未習のポイントがありますので、先に「ポイント教材」で塾で習っていないポイントを、塾より早いペースで習得するのがおすすめです。

全ポイントを手中に収めたら、いよいよ「入試でた順教材」に取り組みましょう。学校を問わずよく出る「超定番・定番」はできるだけ全ての分野を、そこから先は「合格処方箋（志望校別処方箋）」を参考に、分野を厳選して深く・広く学習しましょう。トップガン特訓の対象校の志望者は志望校頻出分野から、トップガン特訓も攻略していこう。最後のラストスパートは、7500問の中からあなたに最適な問題を出題する「コベツバ特訓」で仕上げを行いましょう。

どんな方が対象？

- ・塾の算数にはついていけるので、早めに先取り・リードをつけて、ライバルを引き離したい5年生。
- ・塾のカリキュラムの都合上、穴になりやすい技術も効果的に学習し、算数で勝ちたい方。
- ・入試本番に安定して合格者平均以上を得点できるよう、ライバルと差がつく高度技術もしっかり仕上げたい方。
- ・入試頻出や自身の苦手や弱点を優先して対策し、限られた時間を最大限効果的に活用して学習を進めたい方。

コベツバweb授業の構成

技術の型を学習する「ポイント教材」と、技術を総点検して実戦訓練を積む「入試でた順教材」の2つに分かれています。

「ポイント教材」の構成

グレードとは

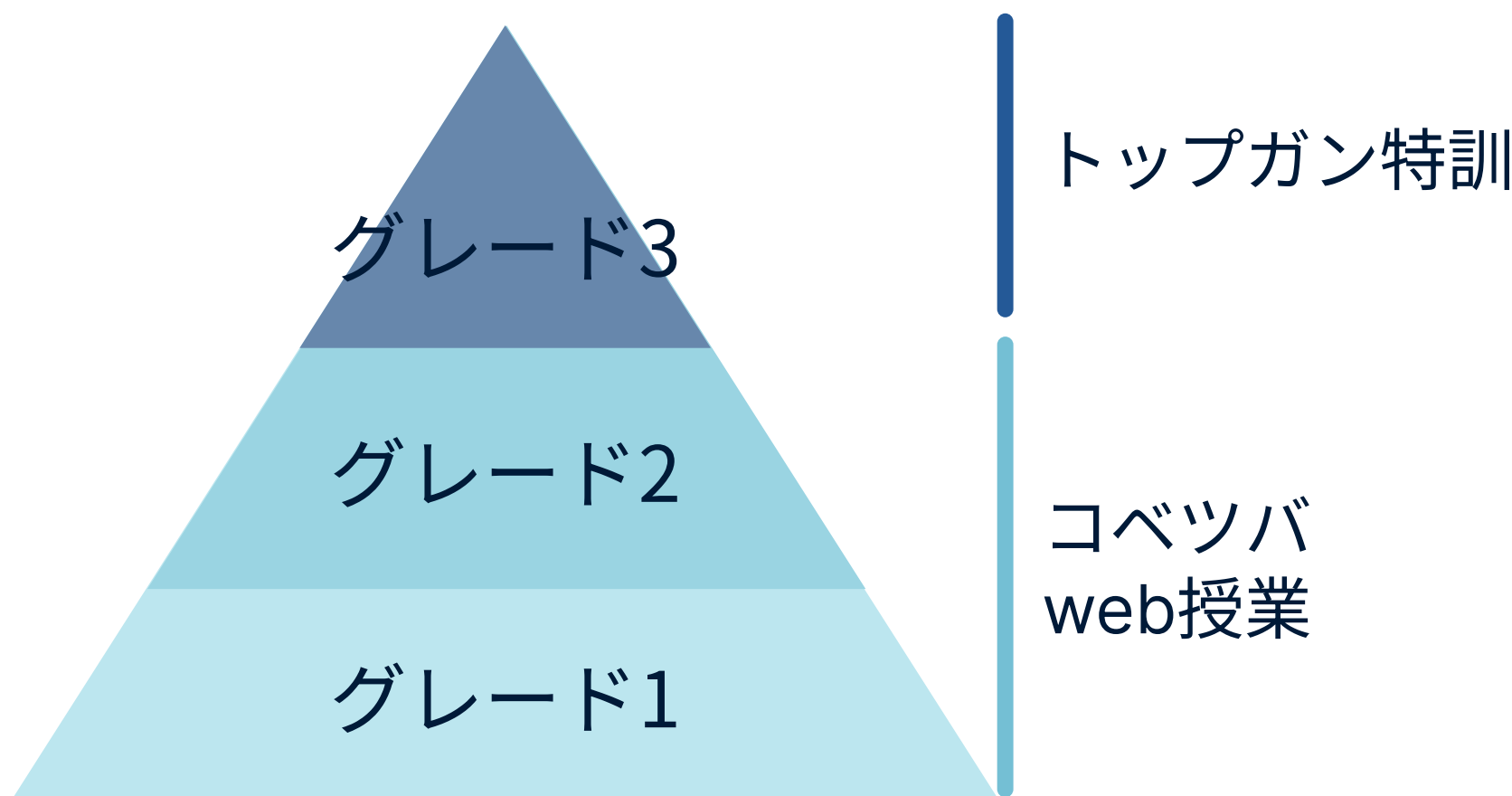
ポイント（技術）の難易度です。難易度や入試での出題校をもとに3段階で分類されています。

- グレード1：土台となるポイント（168ポイント）
- グレード2：入試でメインとなるポイント（230ポイント / 塾では、190コ程度習う）
- グレード3（トップガン特訓）：最難関校で差がつくポイント

※コベツバweb授業で学べるのはグレード1・2となります。

ポイント教材

「体系的に型を習得」



本コースでは、主にグレード2の一部を塾の先回りで習得し、土台が固まった状態で実戦演習に進むことをお勧めしております。算数に相当自信がある場合、ポイント教材を飛ばして、入試でた順に進んでも構いませんが、必要に応じてポイント教材で練習しましょう。

学習時間目安	グレード1	グレード2
ポイント教材	合計6問：15~30分	合計6問：15~40分 ※ グレード2 後半は難しく時間がかかります
練習テスト	合計2問 5~15分(直し込み)×2セット	合計2問 5~20分(直し込み)×2セット

「～の型」とは

ポイント教材は、教材と対応する練習テストが含まれています。教材・テストともに2つの難易度に分かります。

○共通の型 ※すべてのポイントに存在します。

対象者：志望校問わず全員

ポイント（技術）を素直に使うオーソドックスな問題群。一般的な塾テキストも、6年前半までは8割程度このレベルの問題が掲載されています。一部のポイントは塾テキストに掲載がなかったり、体系的には学習しないポイントです。

○難関の型🎯 ※約10ポイントに1つほどございます。

対象者：難関校（S58やY65以上）志望者。※共学の付属校（慶應や筑附）は除く

難関校入試の高度な問題でよく出るパターンを「難関の型」として設定しています。ポイント（技術）を高度に利用する複雑な問題群。塾のテキストではあまり登場しないか、体系的には学習しないレベルになるため、意外と忘れやすく受験生の差がつきやすいところです。コベツバでは丁寧に導入し、解けるように持っていきます。

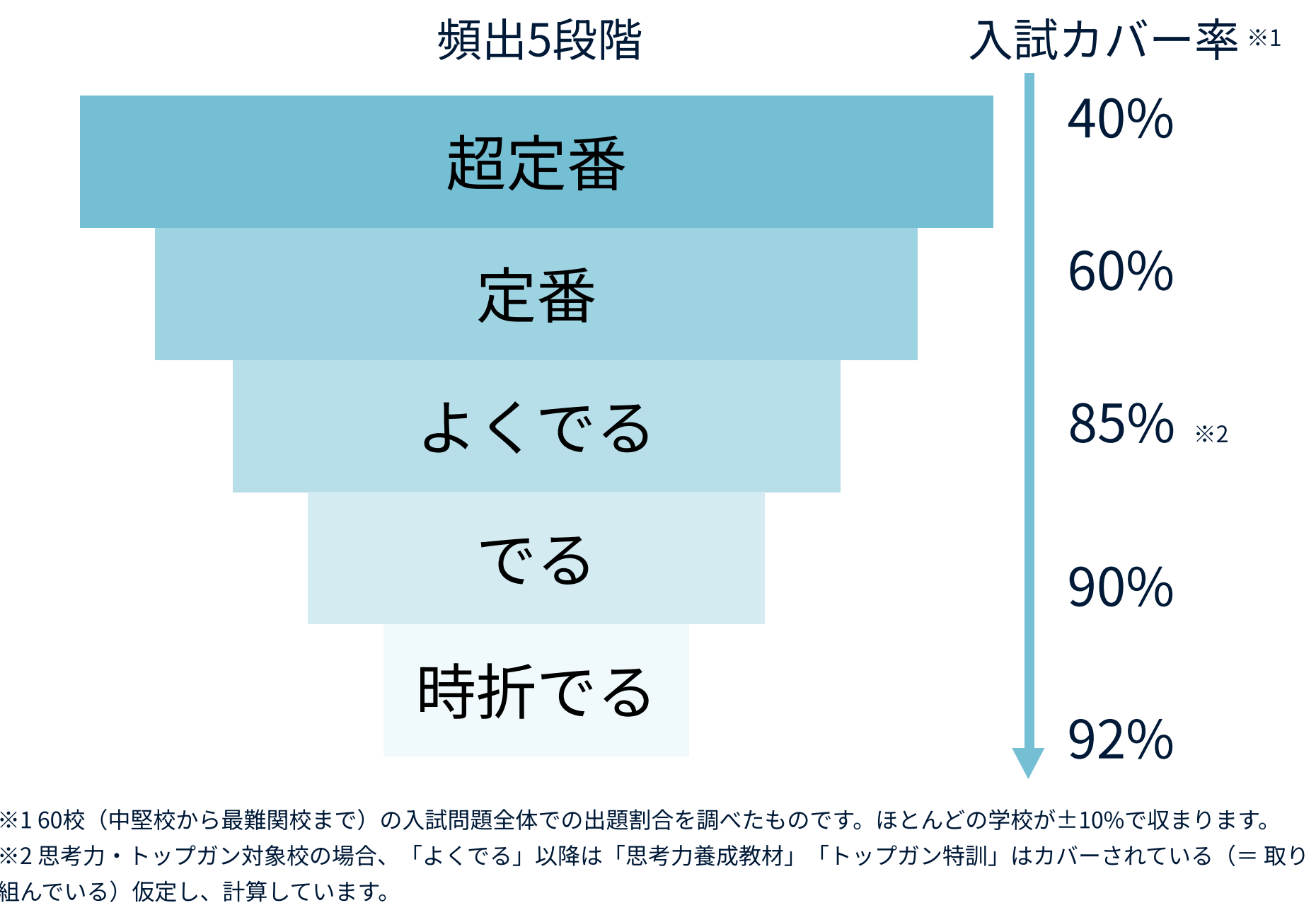
「入試でた順」の構成

でた順（超定番・定番・よくでる...）とは

ポイント教材でも学習してきた、入試で出題されるポイント（技術）を、5つの頻出度に分けています。頻出度は、中学入試 約60校の10年間の出題分析データに基づいています。

超定番ポイントから対策していくことで、入試までのタイムリミットの中で最大限の効果を得ることができます。

超定番・定番までは、全分野取り組めるのが理想ですが、志望校で問われやすい分野を選んで、「超定番・定番」からスタートすることもできます。過去問演習と併用することで、スキのない志望校対策が仕上がります。



典型題を確認 教材とは？

ポイント教材で学習する典型題を1ポイント(技術) - 1問ずつ総ざらい。忘れた時、間違えたときにポイント教材に戻れるよう、対応表も完備。

実戦テストの難易度 共通・難関とは

入試でた順教材は、典型題をおさらいする教材と、教材に対応する実戦テストが付属しています。全てのナンバー、実戦テストは2つの難易度に分かります。

○共通の実戦テスト

対象者：志望校問わず全員。

中堅校入試ではレベルA～B＝合否を分ける、難関校入試ではレベルA＝必ず正解してほしい問題群です。コベツバの入試難易度では「基礎・標準」です。

○難関の実戦テスト

対象者：難関校（S58やY65以上）志望者。※共学の付属校（慶應や筑附）は除く

難関校ではレベルB＝合否を分ける、トップガン対象校ではレベルA～Bの問題群です。コベツバの入試難易度では「標準・応用」です。

学習時間目安	共通	難関
典型題を確認 教材	合計4～6問：15分	
実戦テスト	合計4～6問 10～30分(直し込み)×1～3セット	合計4～6問 15～40分(直し込み)×1～3セット

利用方法

コベツバweb授業の強みは、教材・学習の進め方・ペースを各個人に合わせてカスタマイズできるところにあります。すでに塾に通われている方、コベツバ単体で進めたい方、先取りをしたい方、志望校それぞれの状況に合わせて最適な学習環境にカスタマイズしましょう。カスタマイズは5STEPで完了です！



STEP2 学習の流れの確認 P.4 [こちら](#)

Hコースのお子様のカスタマイズした効果的な学習方法を用意しています。確認し、学習の流れを掴みましょう。

STEP3 目標ペース選択 5年生後期：P.9 [こちら](#) 6年生前期：P.11 [こちら](#)

1つ1つのポイントで気軽に取り組めるので、1週間に3～6個のポイントを学習することが十分可能です。ペースによって完成時期は変わりますので、3種類の中からお子様の学年や学習状況に合わせて無理のないものを選びましょう。特に指標がない場合は、スピードからスタートし、学習状況に合わせて途中で変更を行う形をおすすめします。

※参考：一般的に塾の1週間の学習では、4～10個程度のポイントをまとめて学習・復習します。そのうち新しく習うポイントは3～5個程度、他は復習のポイントであることが多いです。

STEP4 前半のゴールの確認 P.15 [こちら](#)

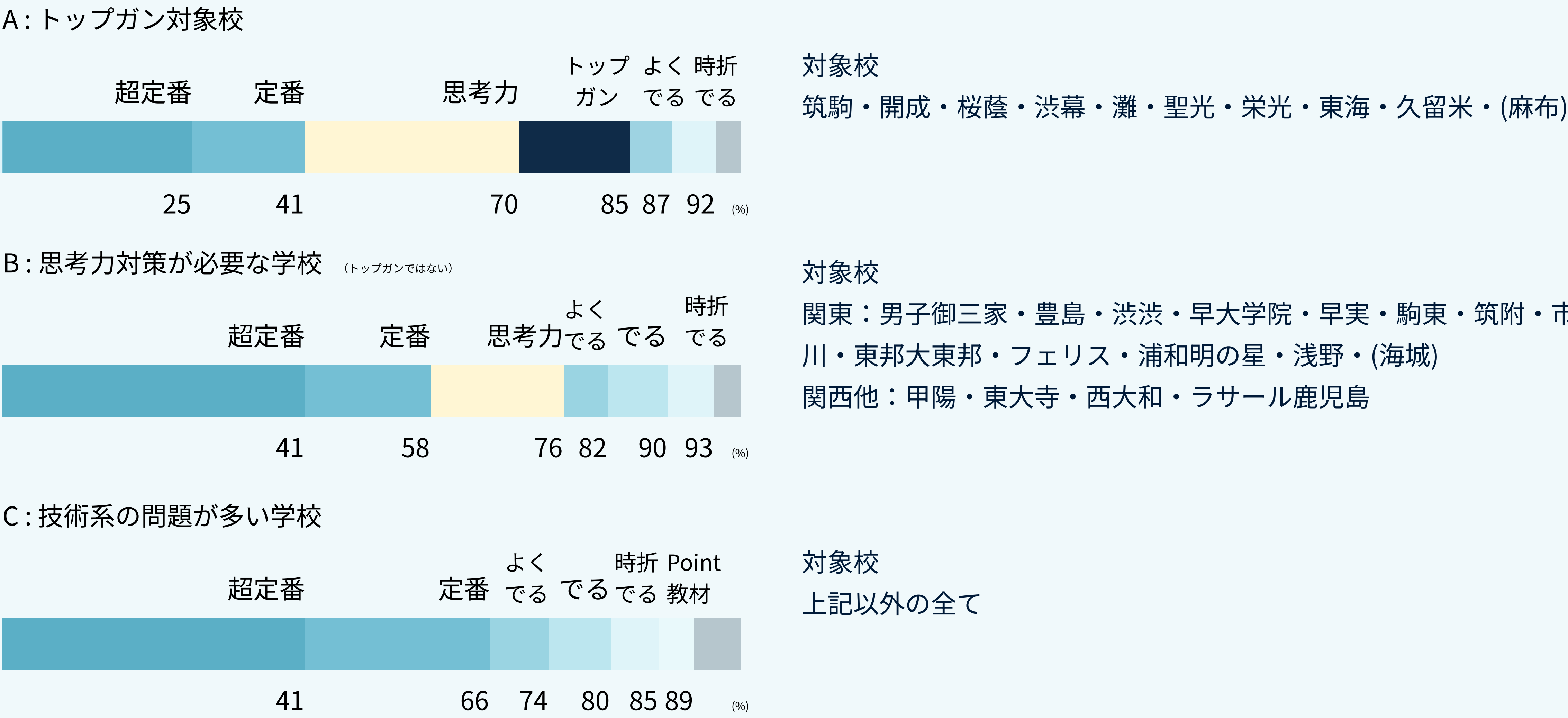
選択したペースで進めた場合「いつ頃完成するのか」を確認しましょう。
想定完成時期を確認後、ペースを変更したい場合にはSTEP3に戻って再調整を行ってください。

STEP5 前半の学習開始 P.15 [こちら](#)

さあ、学習スタートです。P.14で登場した「学習の計画と記録」シートの使い方を確認して、日々の学習にご活用ください。

STEP6 後半の学習操作の確認 P.16 [こちら](#)

参考データ 学校タイプと入試カバー率



STEP：2 H-1コース の学習の流れ

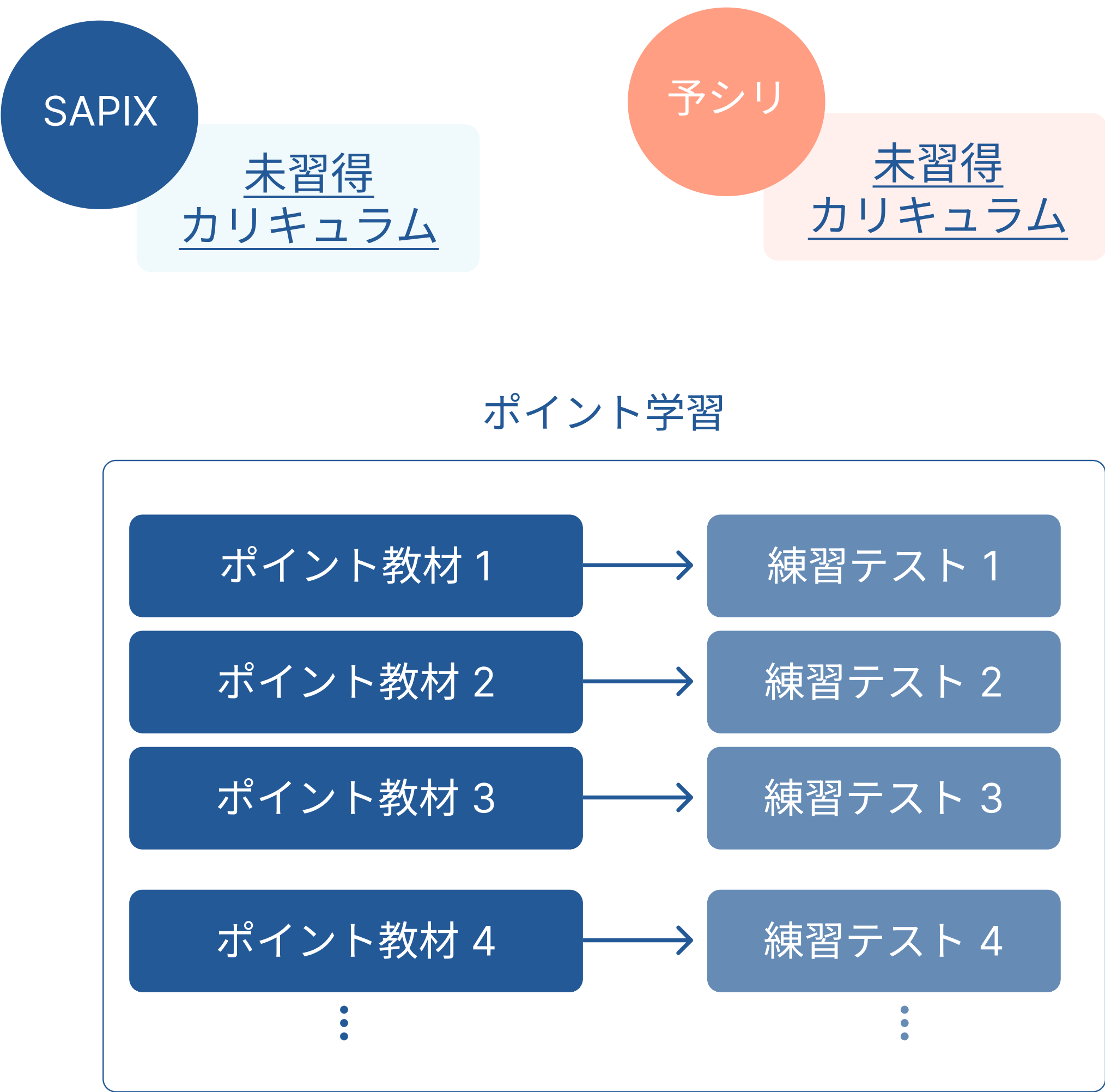
前半の流れ

ポイント教材 ＞ 練習テスト の順序で、塾でまだ習っていない入試頻出ポイントの学習を進めます。

塾でまだ習っていないポイントは、学年別に以下のリンクよりご確認ください。

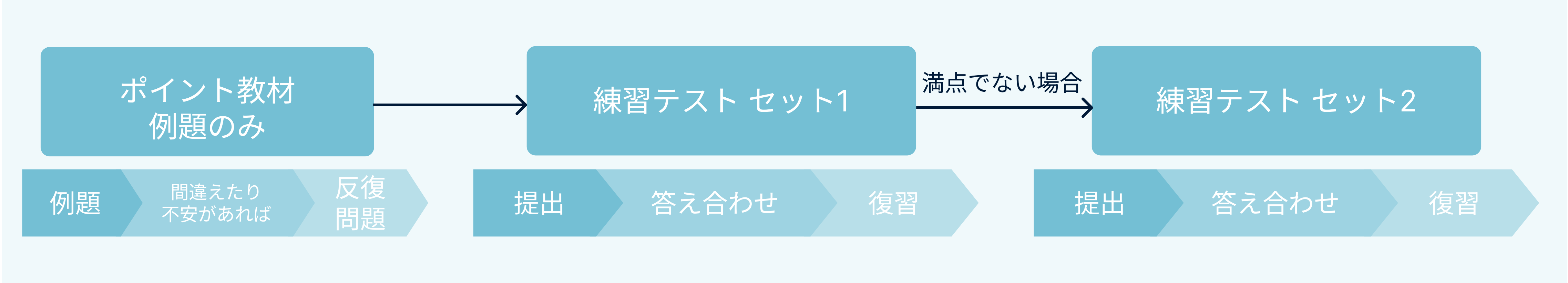
入試では問われるがまだ習っていないポイントを早めに習得して、志望校攻略のための技術を手に入れましょう。

※どちらの塾でもない場合は、SAPIXの進度が比較的他塾と似ておりますので、SAPIXの未習ポイントをご参照ください。
(ゆくゆく他塾用の学習シートも提供予定です)



ポイント学習について (共通の型/難関の型共通)

まずはポイント動画を視聴後に例題に挑戦しましょう。スラスラ解けなかったり、間違えてしまったら、反復にも取り組みましょう。解説動画と同じようにスラスラ解ける、制限時間内に解けるまで仕上げるのが大切です。練習テストで満点を取れる状態になったら、テストにチャレンジ。セット1で満点を逃した場合はセット2も取り組みましょう。



後半は、いよいよ志望校に向けた対策です。

ポイント教材で塾で未習のポイントを手に入れたら、いよいよ志望校攻略に向けた対策です。
もし6年生2月からはじめると、ペース次第で5月～8月頃に終わります。

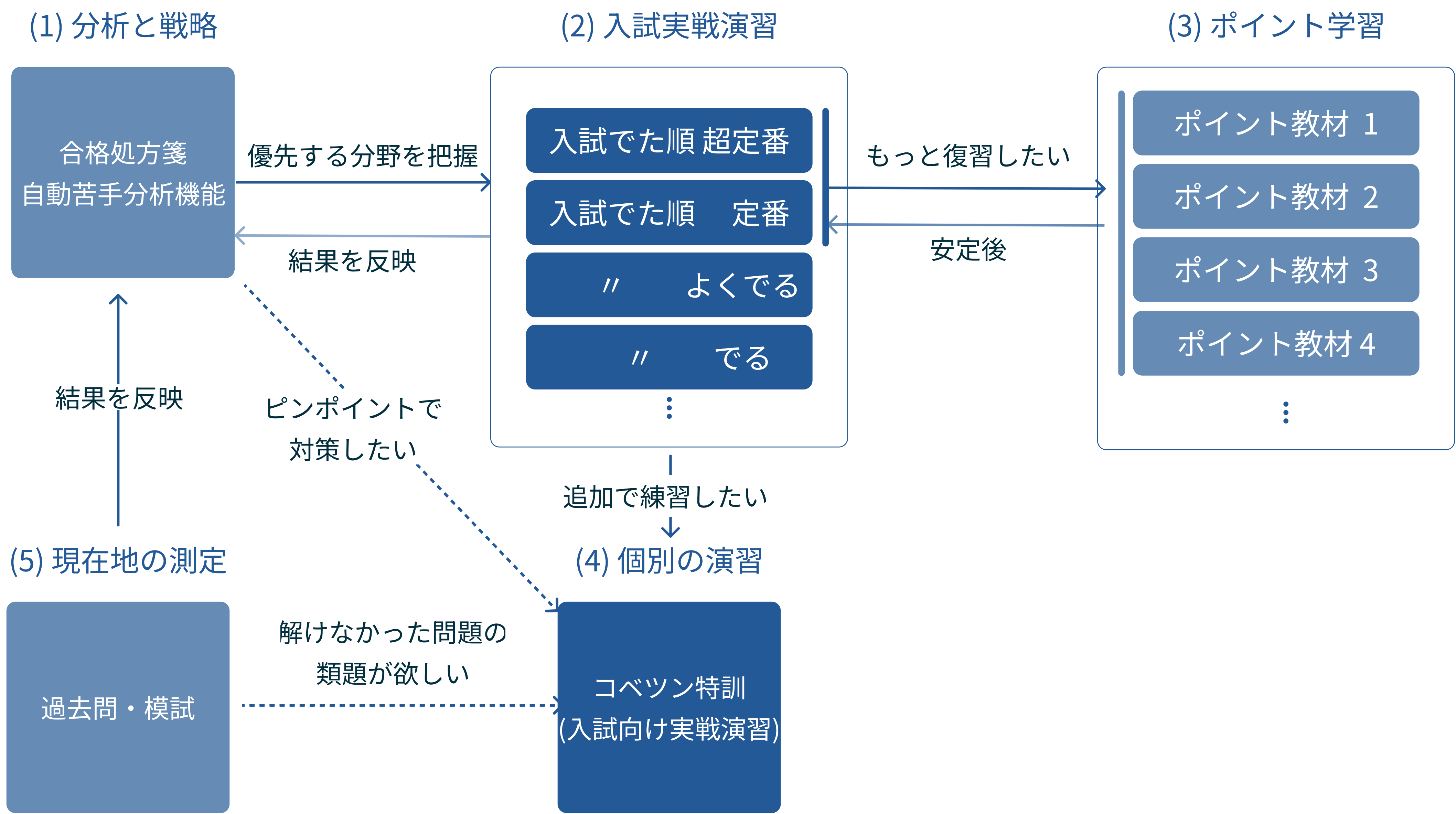
後半の学習では「入試でた順教材」と「合格処方箋」を組み合わせることで志望校でよく問われるポイントから順に、効率よく学習いただけます。

入試に向けた実戦練習を積み、さらにライバルを引き離しましょう💪

STEP：2 H-1コースの学習の流れ（続き）

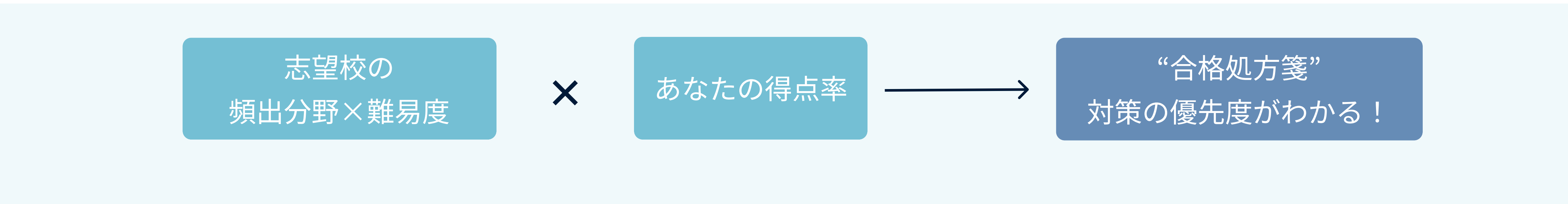
後半の流れ

現状を分析し、志望校合格に必要な分野から順に、入試でた順教材で志望校対策を進めます。必要に応じたポイント学習や個別演習で実力を磨くことができます。

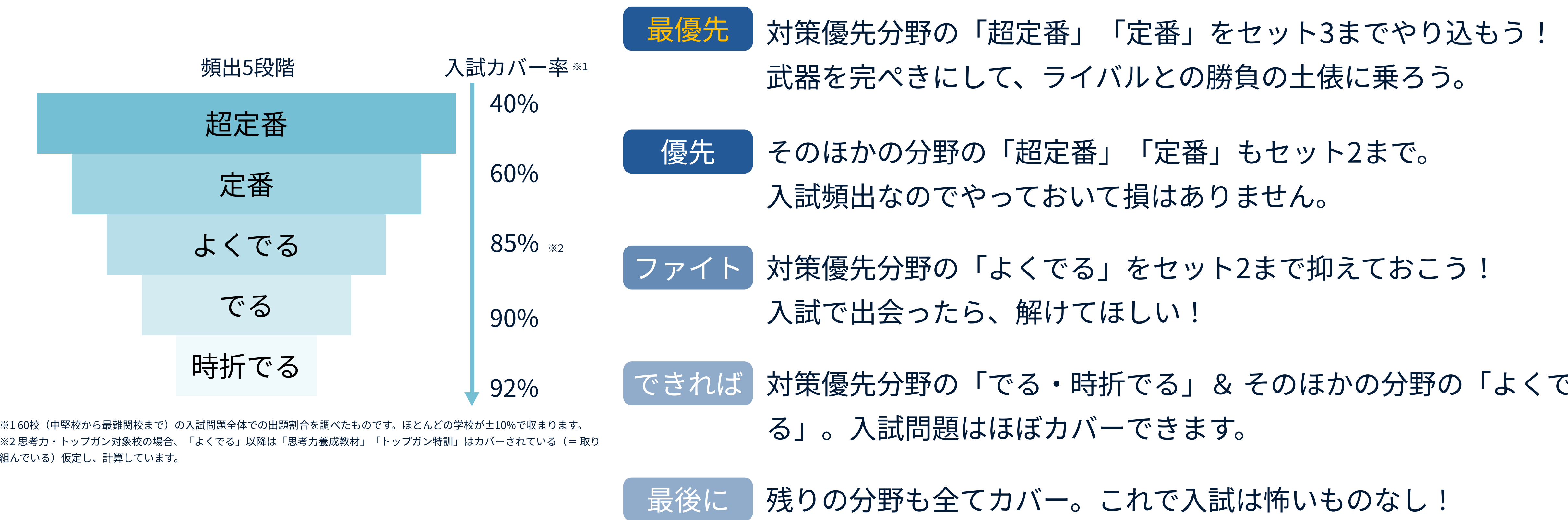


＼ (1) 合格処方箋で、分析・戦略を立てよう ／

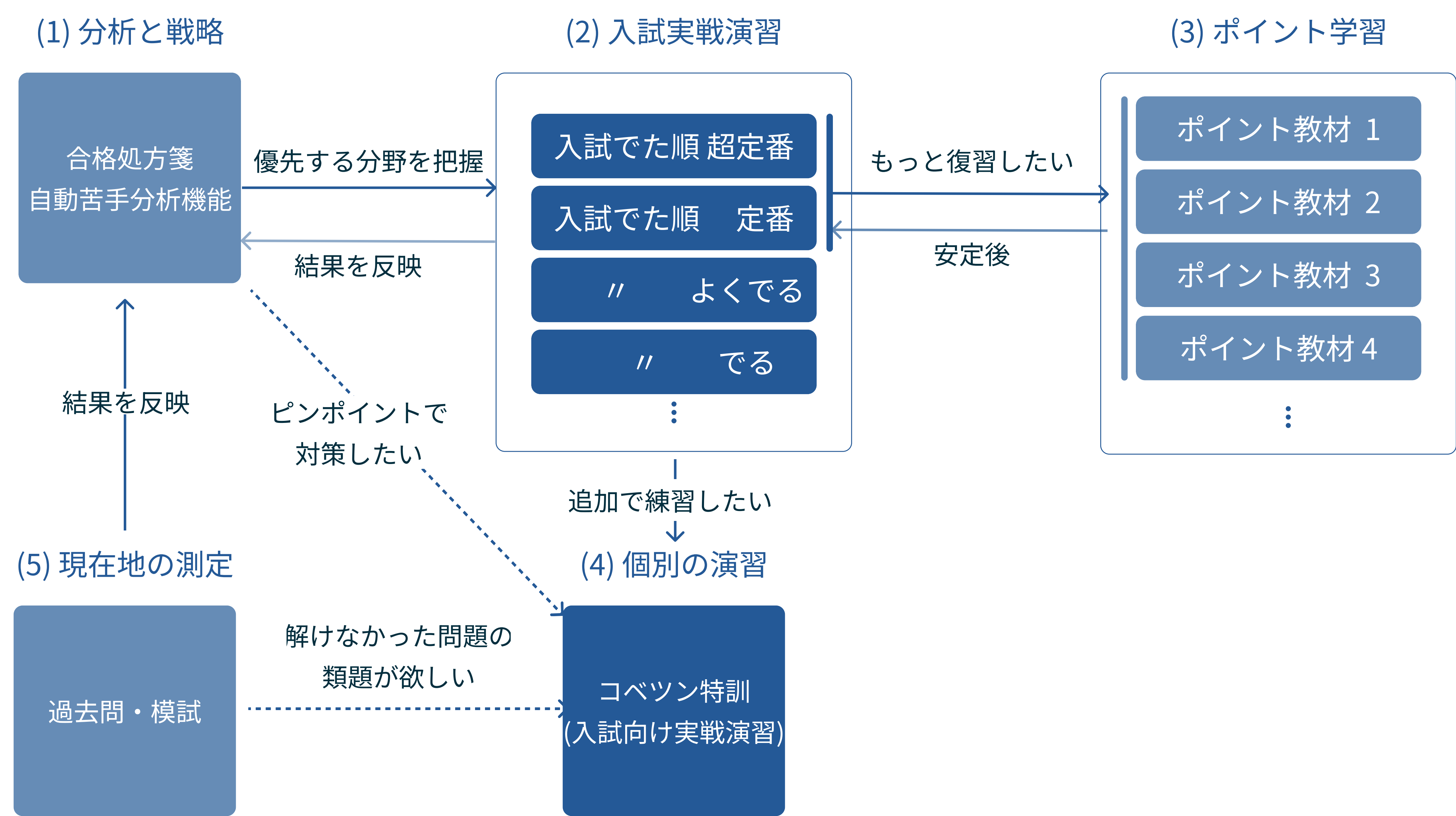
「合格処方箋」では、志望校に向けて対策すべき分野を知ることができます。コベツバ初心者🟢は、まず志望校の頻出分野を優先しましょう。コベツバに取り組んできた6年生以降は、スタンバイ（塾解説サービス）や過去問解説サービスで、問題ごとの正解・不正解の結果を記録しましょう。全ての記録を集計し「自動苦手分析機能」で苦手を可視化、「合格処方箋」において対策の優先順位が分かるため、さらに効率的に志望校対策を進めることが可能です。



志望校対策の優先分野と「入試でた順教材」の頻出5段階を組み合わせ、優先順位をきめよう。

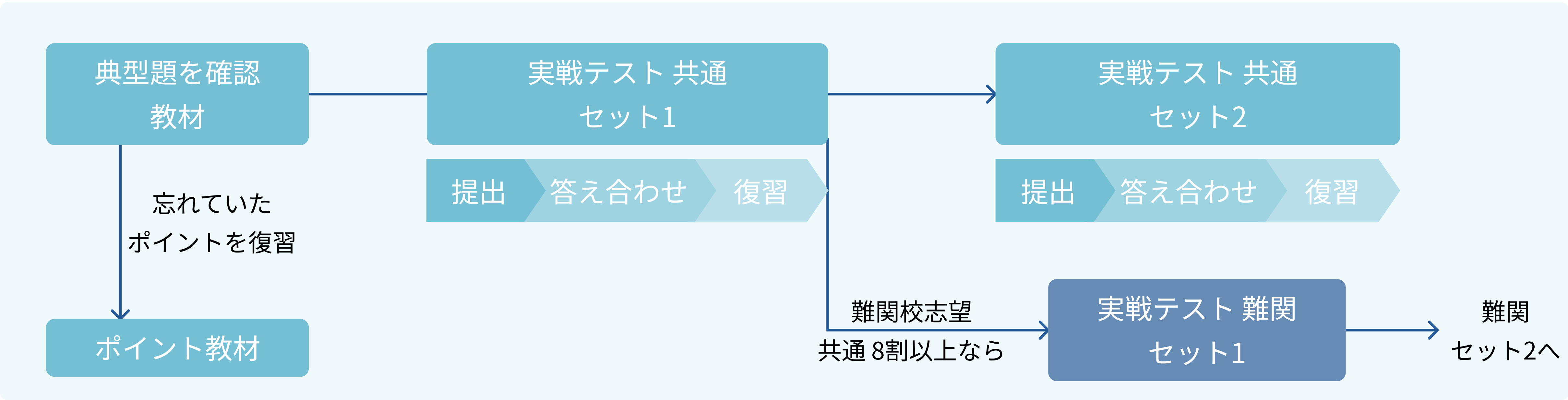


STEP：2 H-1コースの学習の流れ（続き）



＼ (2) 入試でた順で実戦訓練を積みつつ、必要なら (3) ポイント学習 に戻れる ／

「典型題を確認」で技術の型を軽くおさらいできます。忘れていたポイントがあっても、すぐにポイント教材で豊富な例題で使い方を思い出せます。実戦テストは、全員「共通 セット1」から取り組みましょう。セット1の点数に関わらず、超定番・定番ポイントや志望校対策分野であればセット2まで進めるのが良いでしょう。難関校志望のかたは、「共通 セット1」に取り組んで、調子がよければ、「難関 セット1、2」に挑戦しても良いでしょう。



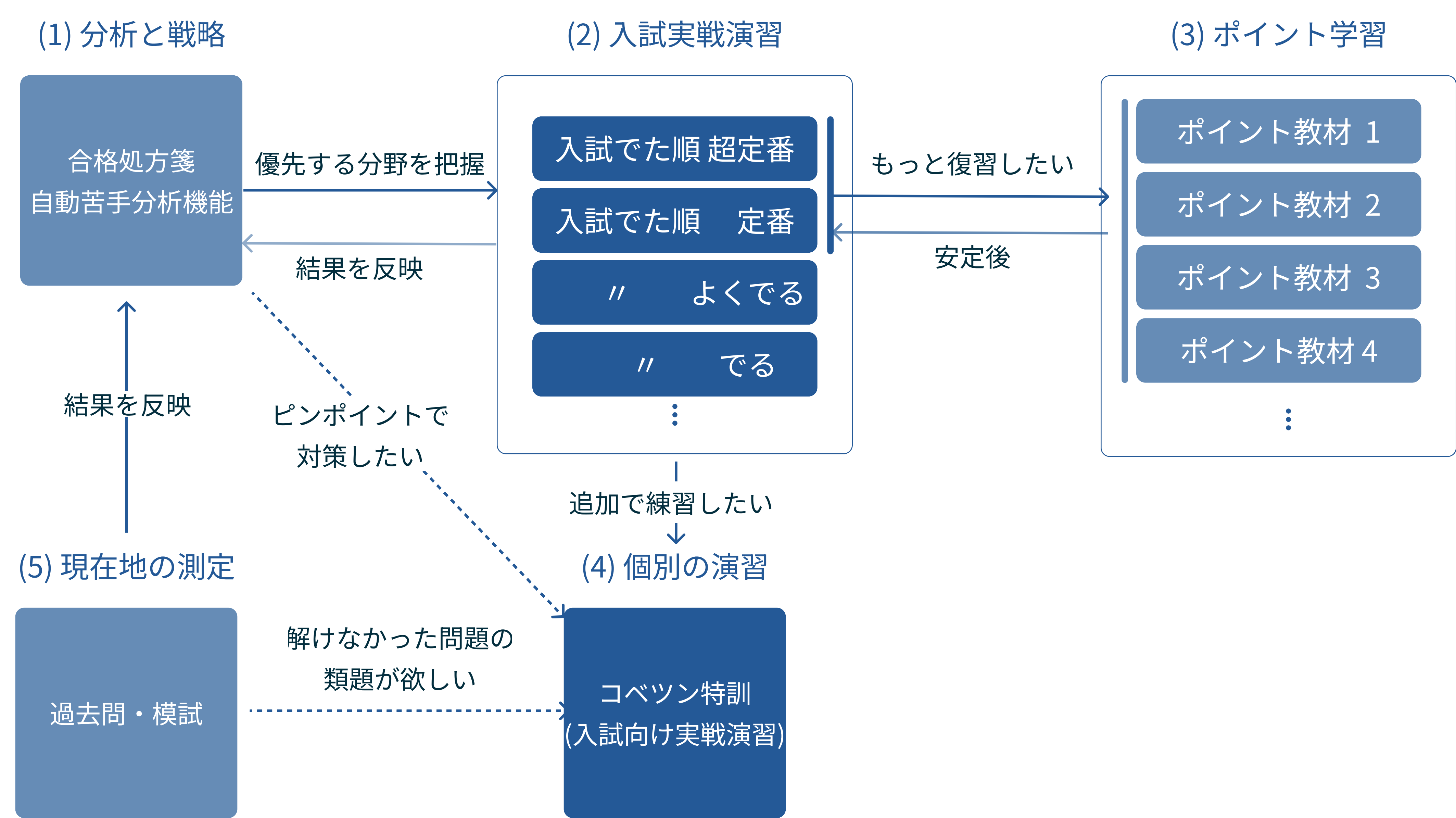
＼ (4) もっと対策したいポイントは コベツン特訓へ！ ／

対策したいポイントや単元のコベツン特訓を作成して、テストを提出しましょう。6年生後半のオススメ難易度は、「標準・応用」ですが、苦手なら「基礎」が良いでしょう。正解すると武器＝剣がもらえる仕組みとなっています。まずは標準が全て剣が1本以上となるようトライ！ 応用も入試でた順で経験したものは剣1本以上は持っておきましょう！

剣がもらえなかった問題は、まずはきちんと自力で迷いなく解けるまでしっかり復習。その後は剣が少ないポイントだけでもう一度特訓を作成。あなたの得意・不得意によるメリハリをつけた対策で、入試まで最短ルートを通して算数を磨き上げましょう。



STEP：2 H-1コースの学習の流れ（続き）



＼ (5) 6年生後期は、過去問や模試で現在地を測定！ 戦略を練り直そう！ ／

過去問演習の目的は2つ。
1つは、学校のクセや出題形式に慣れること。もう1つは現在の到達度を確認して、合格点を取るために必要なことをあぶり出すためです。
ケアレスミス対策や時間配分もちろん非常に重要ですが、そもそも得点が奮わない分野があるかもしれません。
コベツバで、過去問や模試の正解・不正解を入力しておくと、自動で合格処方箋や苦手分析機能が更新されます。必要に応じて戦略を練り直しましょう。

思考力を対策したい時は....

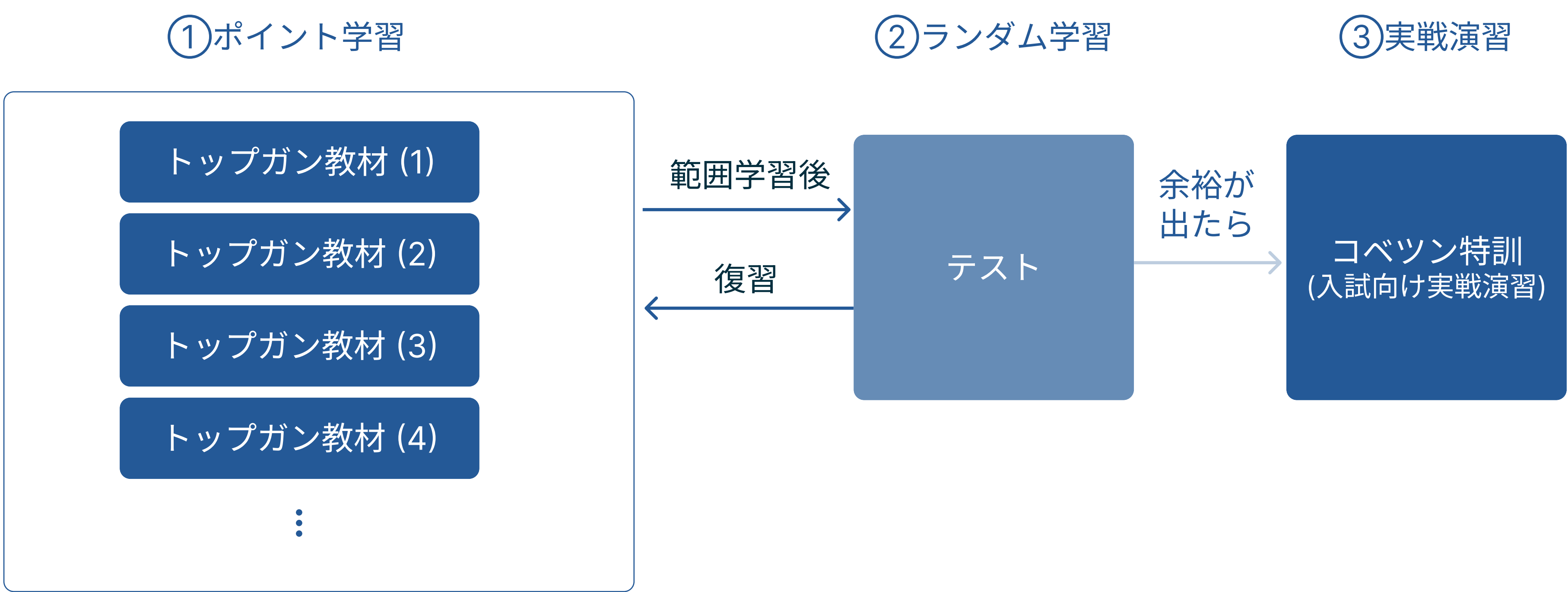
合格処方箋で、思考力問題の対策を勧められた際は、思考力養成教材がおすすめです。

さらに入試に向けてレベルUPしたい方へ
思考力養成教材

近年のトレンドを踏まえた思考力養成教材です。実際の入試問題を使いながら、思考力の4要素「読解・整理・試行検証・誘導に乗る/解釈」をバランスよく鍛えていきます。技術を暗記するだけでは解くことが出来ない問題にも、しっかりと立ち向かっていくことができるようになります。思考力は技術のように類題でピンポイントで対策できませんが、1～2週に1回でも思考力養成教材に取り組むことで入試まで継続的に思考力を高めていきましょう。

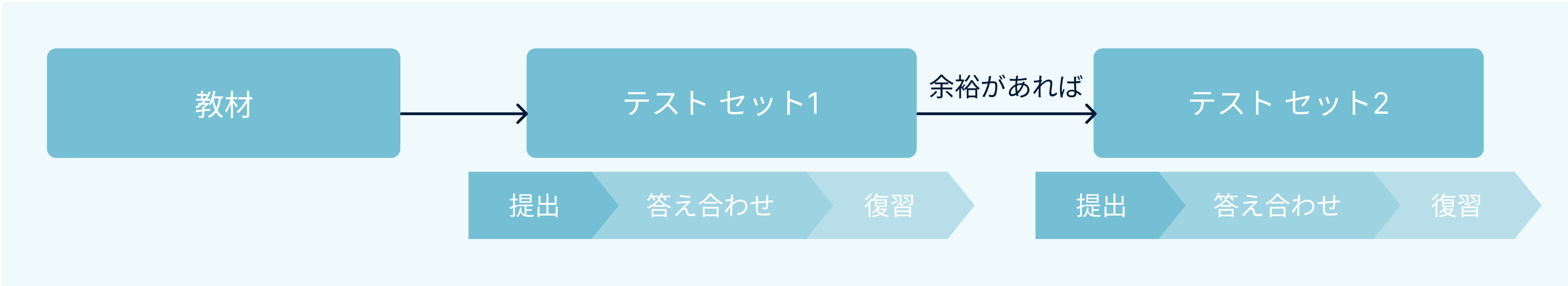
STEP：2 H-1コースの学習の流れ (トップガン特訓)

トップガン特訓に取り組むときは、ポイント学習 > ランダム学習 > 実戦演習の順に学習しましょう。



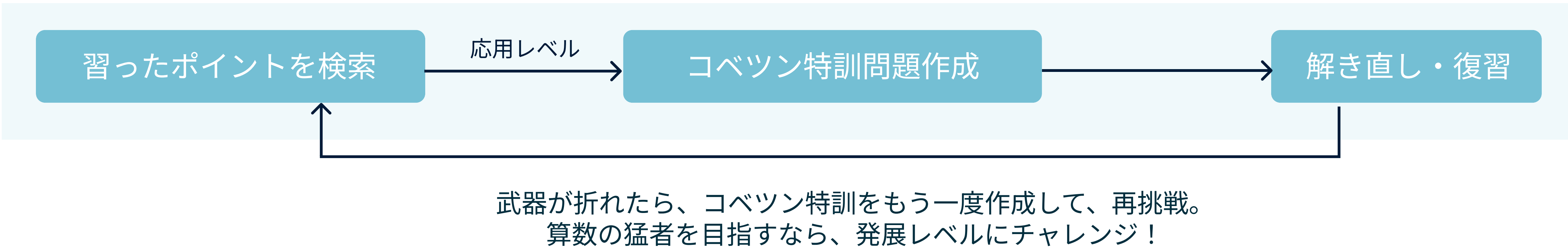
① ポイント学習 → ②ランダム学習

トップガン特訓は塾でも習わない最難関用の発展技術を学習します。まずは教材で技術を習得した後、テストに取り組みましょう。テストでは教材で学習したポイントを活用することを意識して取り組みましょう。実際の最難関入試相当のテストなので、算数が得意なお子様でも点数が奮わないときもあると思いますが、諦めずに解説動画を見てやり直しを行いましょう。



③ 実戦演習について

各ポイントの学習が完了したら、もっと練習を積んでおきたいポイントを選んで、コベツン特訓でトレーニングしておきましょう。



学習ペースは3種類。

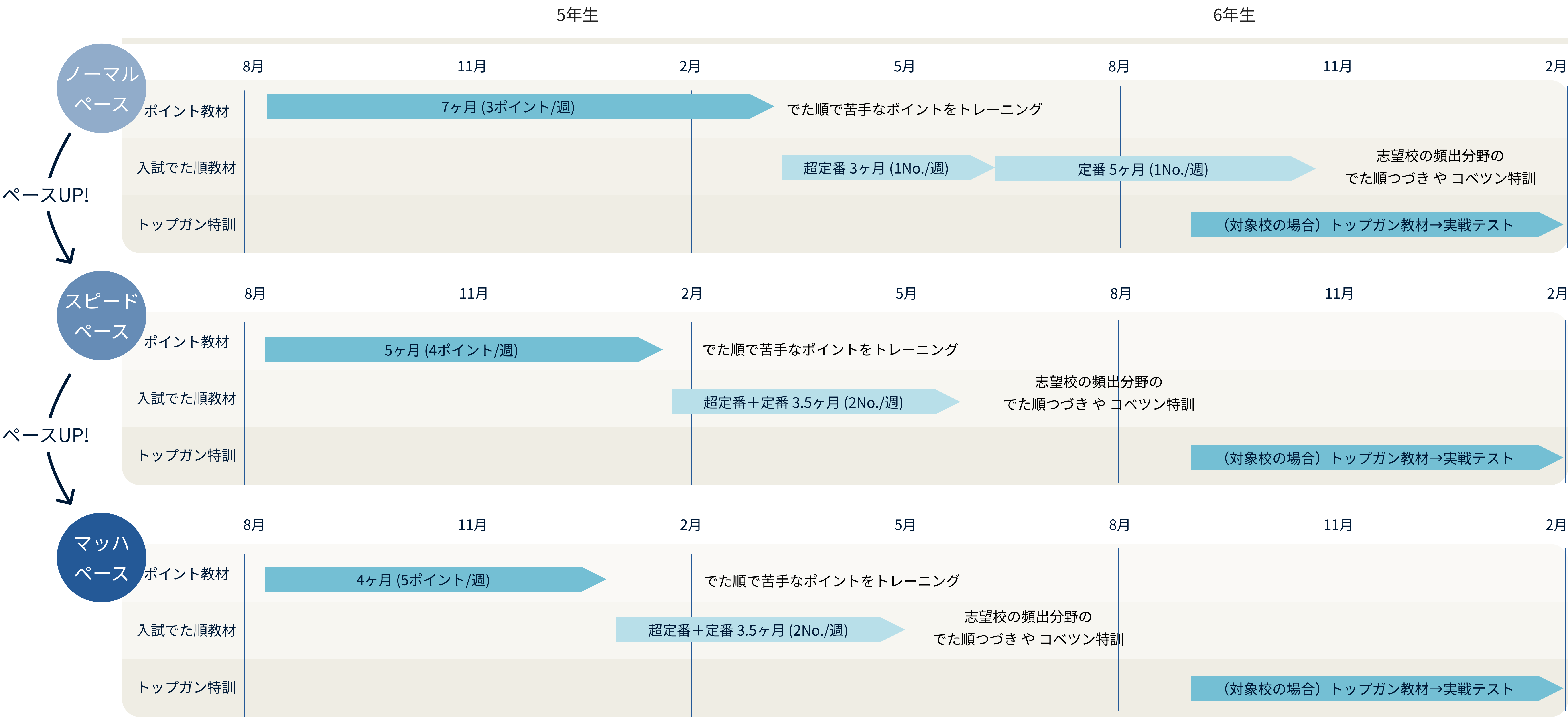
前半・後半通してのペースを決めよう。
まずは試してから、自分に合ったペースで学習しましょう！
5年生9月時点での未習ポイントは、約3～7ヶ月ですべて習得できます。



	ノーマルペース	スピードペース	マッハペース
1. ポイント教材 未習の90ポイント※1	3ポイント/週 7ヶ月で完成	4ポイント/週 5ヶ月で完成	5ポイント/週 4ヶ月で完成
2. 入試でた順“超定番”	1ナンバー/週 3ヶ月で完成	2ナンバー/週 1.5ヶ月で完成	2ナンバー/週 1.5ヶ月で完成 ※2
3. 入試でた順“定番”	1ナンバー/週 5ヶ月で完成 ※3	2ナンバー/週 2ヶ月で完成	2ナンバー/週 2ヶ月で完成 ※2

※1 SAPIX・予シリカリキュラムそれぞれの未習ポイントに取り組みます。表は、学習開始が5年9月・SAPIX生での想定で、予シリもほぼ同じです。よって、塾や開始時期により未習ポイントが少しずつ異なるため、より詳細の未習ポイント一覧を知りたい場合は、p.14の学習管理シートの完成スケジュール早見表を利用してください。
※2 マッハペースで入試でた順に取り組む場合、1つのナンバーをより深掘りしましょう。（テストをセット3まで取り組む、苦手ポイントはコベツン特訓まで取り組む）
※3 ノーマルペースの場合、定番が完成するのは6年生秋になりますが、決して遅くはありません。入試本番に向けたラストスパートまでご利用ください。

H-1：志望校攻略と準備コース 5年後期 開始生モデルスケジュール



※「9月開始」は目安です。学年末に近づいている場合は、次学年を参考にしましょう。具体的なスケジュールを組むには、学習管理シート（[URL](#)）をお使いください。

学習ペースは3種類。

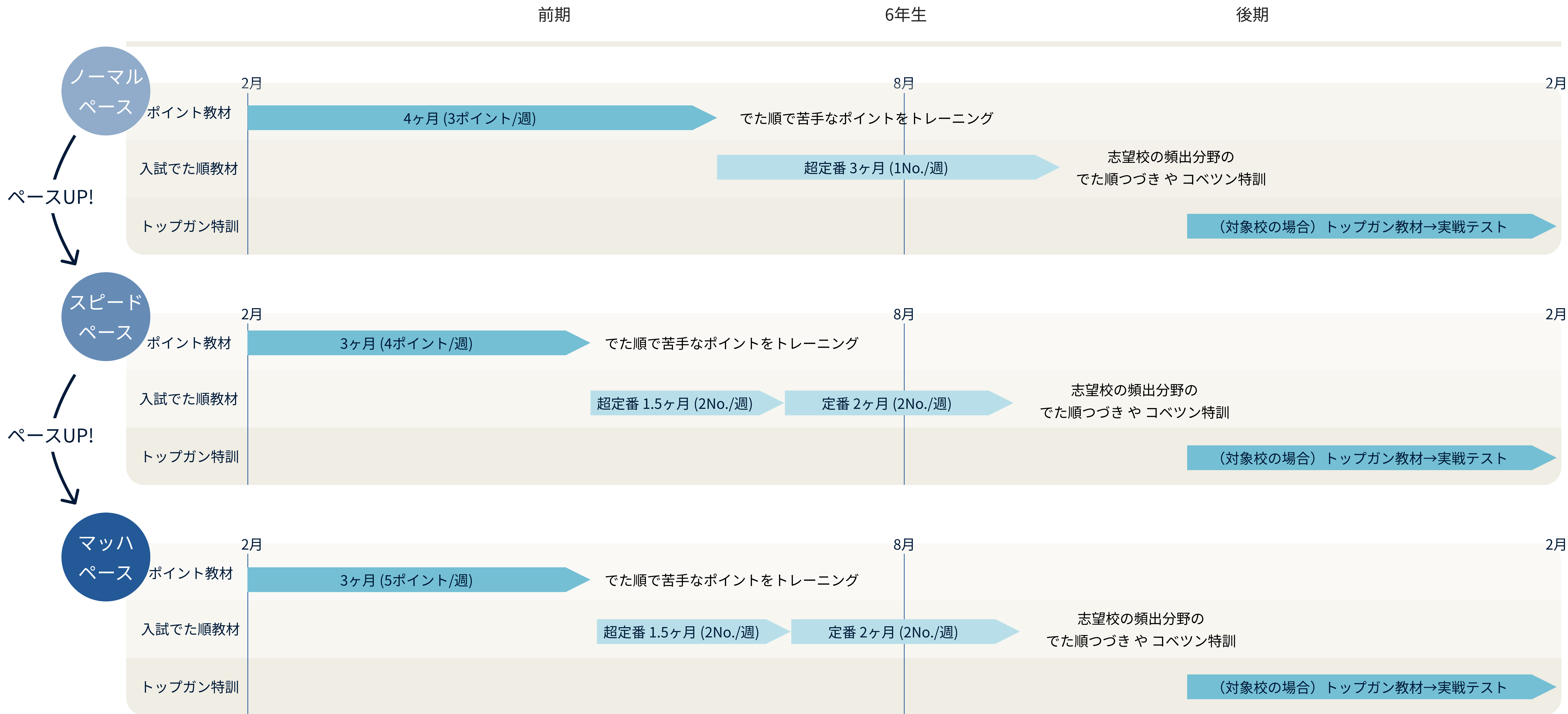
前半・後半通してのペースを決めよう。
まずは試してから、自分に合ったペースで学習しましょう！
どのペースでも、約半年程度で未習ポイント～入試 “超定番” までの学習が完了します。



	ノーマルペース	スピードペース	マッハペース
1. ポイント教材 未習の90ポイント※1	3ポイント/週 7ヶ月で完成	4ポイント/週 5ヶ月で完成	5ポイント/週 4ヶ月で完成
2. 入試でた順 “超定番”	1ナンバー/週 3ヶ月で完成	2ナンバー/週 1.5ヶ月で完成	2ナンバー/週 1.5ヶ月で完成 ※2
3. 入試でた順 “定番”	1ナンバー/週 5ヶ月で完成 ※ 時間が足りません	2ナンバー/週 2ヶ月で完成	2ナンバー/週 2ヶ月で完成 ※2

※1 SAPIX・予シリカリキュラムそれぞれの未習ポイントに取り組みます。表は、学習開始が6年2月・SAPIX生での想定で、予シリもほぼ同じです。よって、塾や開始時期により未習ポイントが少しずつ異なるため、より詳細の未習ポイント一覧を知りたい場合は、p.14の学習管理シートの完成スケジュール早見表を利用してください。
※2 マッハペースで入試でた順に取り組む場合、1つのナンバーをより深掘りしましょう。（テストをセット3まで取り組む、苦手ポイントはコベツン特訓まで取り組む）

H-1：志望校攻略と準備コース 6年前期 開始生モデルスケジュール



※「2月開始」は目安です。具体的なスケジュールを組むには、学習管理シート（[URL](#)）をお使いください。

Q & A

Q: 前半の塾で習っていないポイントの学習は飛ばしても良いですか？

おすすめできません。塾で手薄なポイントは、入試で差がつくポイントとして繰り返し出題されています。習う時期が遅いということは、それだけ苦手なまま入試を迎えやすいということがコベツバの受験生データでも確認できているため、おろそかにせず取り組みましょう。よほど算数に自信があるお子様でも、練習テストだけは解いておきましょう。

Q: 「その分野がある程度仕上がった」という基準を教えてください。

コベツバではその分野に習熟する＝手に入れた剣の本数が増えると、「分野完成レベル」がレベルアップしていきます。

まずは銅→銀→金のメダル。次はトロフィーになります。

コベツバweb授業を前期から熱心に続けている方は、対策したい分野の完成レベルを「銀トロフィー」にするのが目標です。

Q: トップガン特訓の志望校を目指してるのですが、コベツバweb授業は必要ですか？

トップガン特訓の対象校でもコベツバweb授業の応用レベルで合否を分ける問題が出題されることがあります。算数が得意なお子様でもコベツバweb授業の応用レベルは取り組んだ方が合格は確実にと言えるでしょう。サピックスで毎回全国10傑争いをするようなお子様達でもコベツバweb授業の応用レベルに入試前まで取り組んでおられ、手応えを感じていらっしゃいます。

限られた時間でどちらを優先すべきか迷うときは、まずはトップガン特訓を試しましょう。トップガン特訓のテストで30～40点以上得点できそうなら、トップガン特訓を先に進めて良いと言えるでしょう。のちのちコベツバ特訓まで取り組んで、コベツバweb授業の応用レベルまでカバーできるのが理想的です。

トップガン特訓で30点以上得点できない分野があれば、コベツバweb授業から始めた方が良いでしょう。トップガン特訓は入試当日でも難しい問題です。点数が奮わない時も諦めずに、時間を置いて再挑戦することが大切です。

Q: コベツバ特訓に何回取り組んでも、なかなか正解できない時は？

応用レベルは入試で合否を分ける問題なので、手応えがあるのは当然です。苦手なポイントは、何度も特訓にトライする前にまずは徹底した解き直しが大切です。苦手なポイントこそ、1週間後にもう一度同じ問題を解いて正解できることから始めましょう。解いた問題の量より、やり直しの質を意識しましょう。

さあ、まずはコベツバweb授業無料メンバーになりましょう。
コベツバが初めての方は、以下からアカウントを作成しましょう。無料で体験が可能です。

無料で体験授業を始める >

コベツバ他のサービスを既に利用していますか？
その場合は、以下より既存のアカウントでログインしてください。
お子様情報を入れた後に現れる「学習ホーム」から「コベツバweb授業」を選びましょう。

ログイン >

STEP：4 さらに、学習をスムーズに進めましょう

学習計画管理シートを活用しよう。

進めるべきポイントを、学習計画管理シートを利用して確認・管理できます。

コベツバでは効果的、かつスムーズに学習が進められるよう学習計画管理シートをご用意しています。具体的なスケジュールの作成・進捗管理・カスタマイズ等をシート上で行なっていただけますので、ダウンロードもしくは印刷してのご利用ください。パソコンでのご利用がスムーズですが、タブレットやスマホからはGoogle スプレッドシートアプリ（[iPhone版](#) / [Android版](#)）をダウンロードの上ご利用ください。

印刷用シートは次ページ下部にご用意しております。どちらの塾でもない場合は、SAPIXの進度が比較的他塾と似ておりますので、こちらをご利用ください。（ゆくゆく他塾用の学習シートも提供予定です）

学習計画管理シートでできること

- ・学習のゴール（いつ頃までに完成するのか）の確認
- ・日々の学習の進捗（どこまで進んで、何をすべきか）の確認

利用方法

① スプレッドシート形式でコピーしてPC上で利用する
こちらのスプレッドシートを開き、以下の手順を参考に、ご自身のパソコンにコピーを作成しましょう。

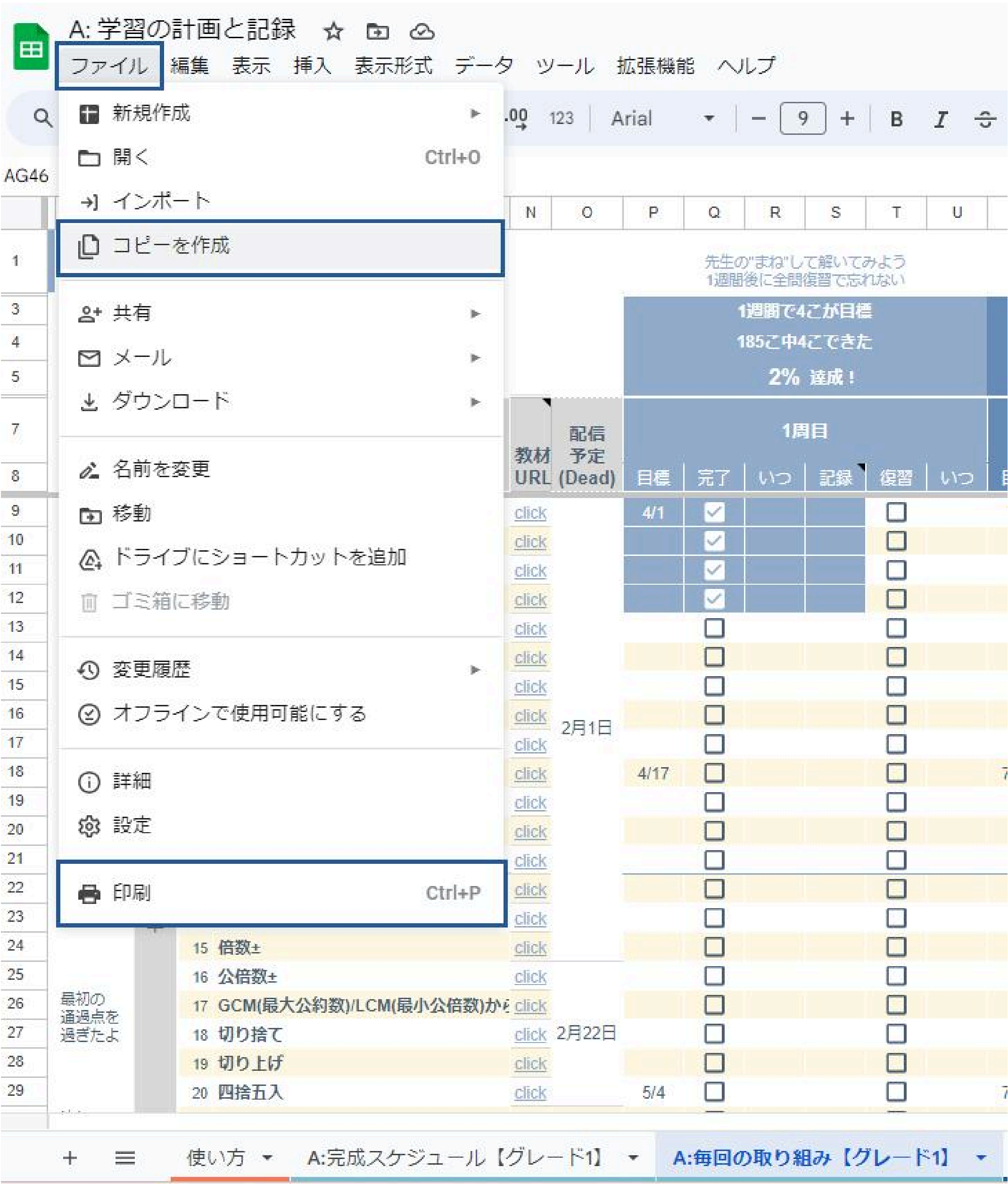
左上「ファイル」>「コピーを作成」>「任意の名前を設定」

▲ ご自身のGoogledriveに保存されます。
各ご家庭でご利用いただいております。必ずコピーを作成してご利用ください。

② 印刷して利用する

次ページ下部の一覧表より、PDFを印刷してご利用ください。

シートを手元に用意できたら、次のページに進みましょう。



ゴールを確認する

受験当日までは1日1日の積み重ねです。無理なペースはもちろん避けなくてはいいませんが、当日を不安なく迎えられるよう、しっかりとゴールを意識していくことも必要です。選択したペースで進めた場合「いつ頃までに、何周目までが完成するのか」を把握し学習を計画を立てましょう。ペース変更はいつでも可能です。1つ前のページで登場したシートに付属の「完成スケジュール」を活用して、調整をおこなってください。

完成スケジュール早見表									
6年開始時点で		87	ポイントが未習						
★黄色のセルを埋めて完成時期を確認しよう。									
入試頻出の技術 全て 身につけよう！	①開始日	2025/02/01							
	②進度の参考にする塾	サビックス							
	③塾でここまで学習済み								
			空白は 6年開始時点	<ベース参考>					
	④毎週のペース（ペース参考を確認）	スピード							
	未習×入試で問われるポイントはこのり...	87ポイント							
	完成予定日はいつ頃？	2025/06/28							
未習ポイントの対策が終わったあとは...									
対策したい分野選んで、第7期確認テストやコベツバくん特訓、必要に応じてトップガン特訓で実戦演習を積みましょう。									
⚠ 25年9月までを目処に「分野別教材と確認テスト」の後継教材の配信を予定しております。全分野の網羅的な総復習と実戦練習というコンセプトはそのまま、問題構成を変更し、ポイント教材との連動が容易になる予定です。									

※このシートは端末上でのみ活用可能です。印刷では利用できません。

STEP：5 学習をはじめよう

ポイント1つ1つはそこまで負荷は大きくありませんが、ポイント数は少なくありません。着実に進んでいる！と感じられることでお子様のモチベーションアップに繋がります。

塵も積もれば山となる。1つ1つ確実に進めていきましょう！

1つ前のページで登場したシートに「毎回の取り組み」が付属しているので、必要であれば、コピーを作成、または印刷して毎学習の進捗を記録していきましょう。大手塾でのそれぞれのポイントを習う時期についても、記載があります。

87 ポイントが未習									
※5年生までで習わない(応用問題枠で一度しか出てきてないも含む)が、入試に出題されるポイント									
グレード	Po.	分野	ポイント名	教材	難関の型 =あり	記録欄	入試出題回数 (10年間の難関校統計)		SAPIXで初登場
2	265	文章題 割合無	ぐるぐるカレンダー	click			14回		6年春NO5
2	270	平面図形 割合無	線対称と垂直二等分	click			66回	超頻	習わない
2	277	規則性 前半	LCMセット(数列)	click			18回	頻	6年夏NO10
2	278	規則性 前半	個数増殖の群数列(奇数列個)	click			7回	急進	習わない
2	279	規則性 前半	グループ内変化の群数列	click			7回		6年NO33
2	280	規則性 前半	方向付き群数列	click			7回	注目	習わない
2	283	規則性 前半	数表(三角形型)	click			7回	急進	習わない
2	287	数の性質 前半	ニセN進法	click			23回	頻	習わない
2	290	数の性質 前半	約数の逆数の和	click			14回		習わない
2	316	文章題 割合有 後半	てんびん法	click			20回	頻	6年NO16
2	317	文章題 割合有 後半	二通りの混合(てんびん法)	click			17回	頻	6年NO16
2	325	平面図形 割合有 後半	ダブルピラミッド	click			17回	頻	6年十特NO11

／ 一覧だけが欲しい！印刷したい！という方はこちら👉 ／

SAPIX

未習得カリキュラム

予シリ

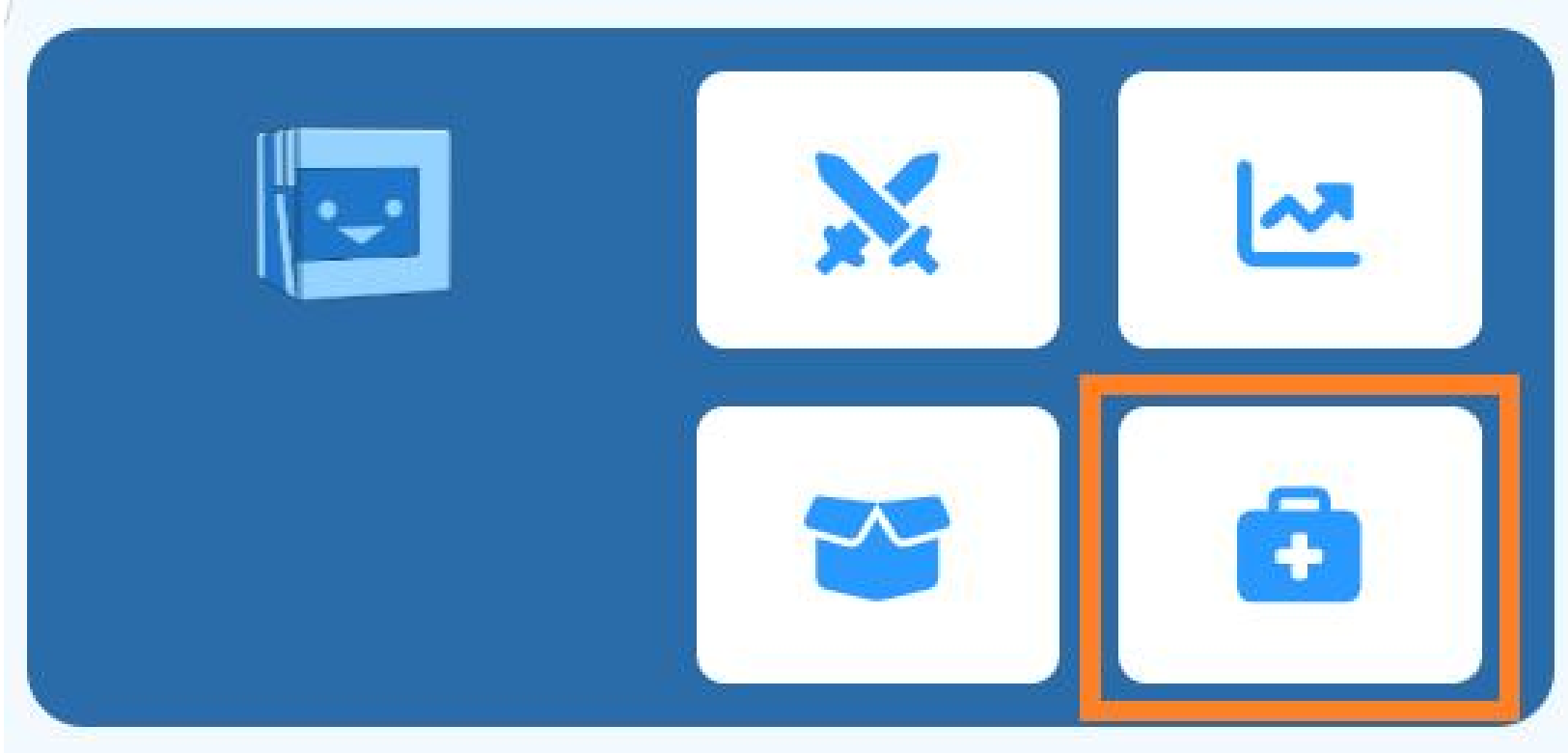
未習得カリキュラム

STEP：6 後半の学習をスムーズに進めよう

“対策すべき分野・ポイント”を確認する方法をご案内します。

1. 合格処方箋で “志望校×苦手” を知ろう

コベツバホームの「合格処方箋」ボタンから、志望校を追加・選択して、補強すべき分野や頻出分野をチェック！



合格処方箋

① 合格処方箋とは

データを入力する

さん

6年生 女の子

志望校 吉祥女子中学校、桜蔭中学校 +

吉祥女子中学校

桜蔭中学校

志望校を追加する +

吉祥女子中学校

処方日：2026年01月23日 ②

吉祥女子中学校に向けて補強したい5つの分野と学習アドバイス

第1位 思考力

コベツバからの学習アドバイス

志望校の傾向と、あなたのこれまでの取り組みを踏まえて、ピッタリな思考力の対策教材をおすすめするね。コベツバweb授業の「思考力テスト」に取り組もう。全ての難易度をバランスよく強くできる教材だよ。週2回を目安に取り組もう。全てのナンバーができなくても構わないので、感覚を磨くために定期的に取り組むのが大切だよ。

1.	最優先	入試基礎	思考力	挑戦数 38問	正答率 59%	59%	38問
2.	優先	入試標準	思考力	挑戦数 20問△	正答率 11%	11%	20問

第2位 数の性質

コベツバからの学習アドバイス

志望校の傾向と、あなたのこれまでの取り組みを踏まえて、ピッタリな数の性質の対策教材をおすすめするね。その教材の数の性質に集中して取り組もう！対策オススメ教材は、コベツバweb授業の「入試でた順」だ。

「入試でた順」は2つの難易度のテストがあるけれど、「共通」の実戦テストがおすすめだよ。さらに、「入試でた順」で苦手なポイントはコベツバ特訓でさらにトレーニングを行えると良いね！

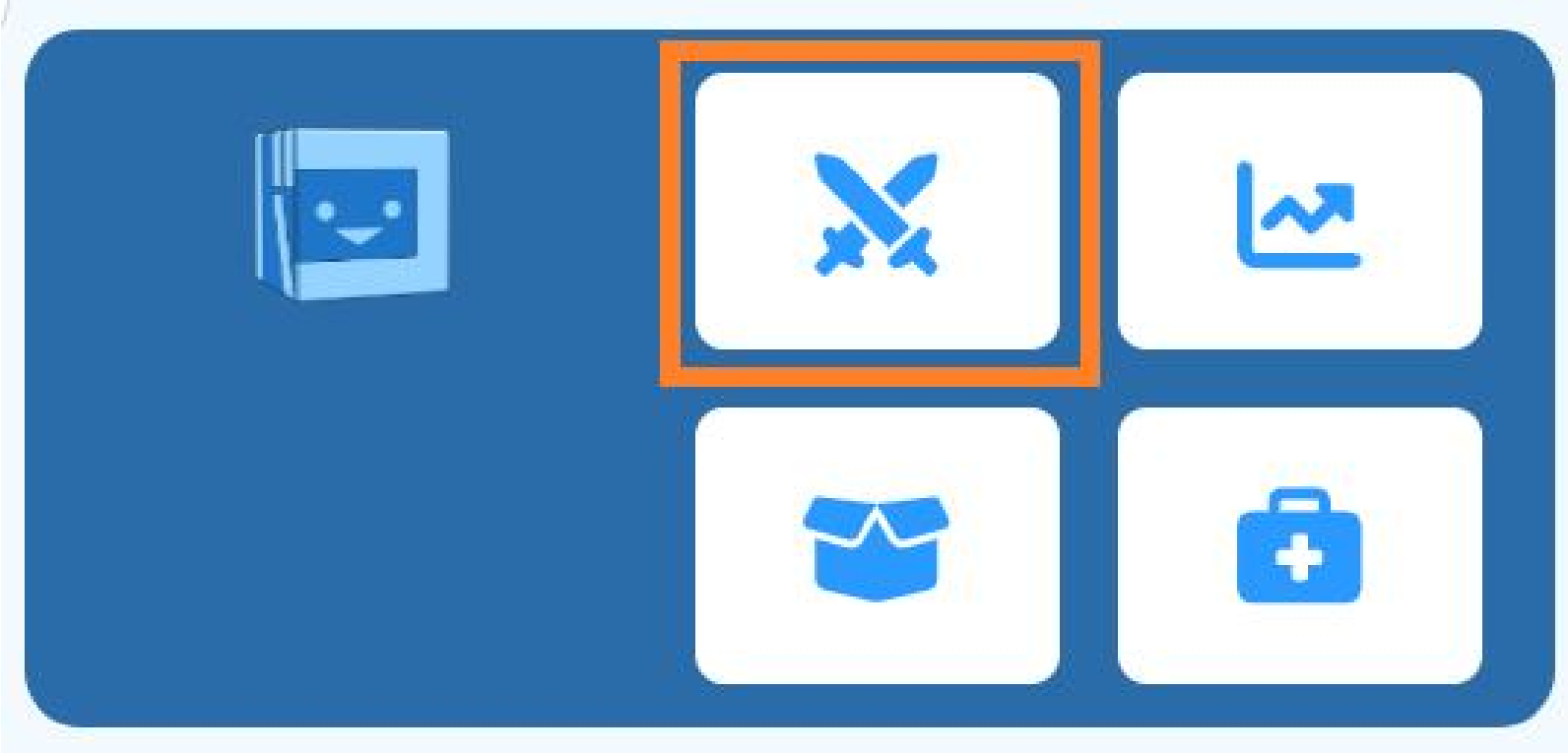
1.	最優先	入試標準	数の性質	挑戦数 68問	正答率 45%	45%	68問
2.	任意	入試基礎	数の性質	挑戦数 75問	正答率 79%	79%	75問

16

STEP：6 後半の学習をスムーズに進めよう（続き）

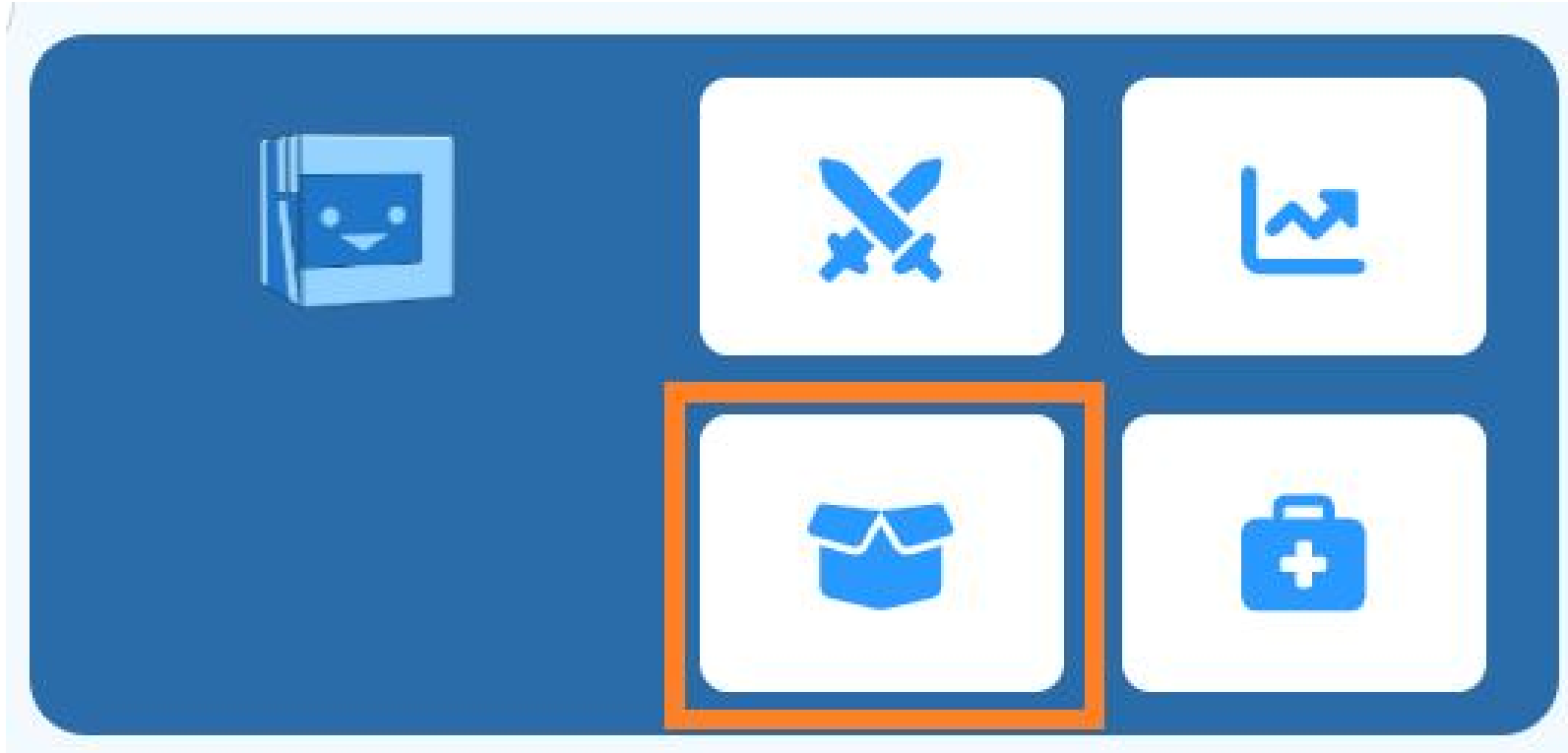
2. 武器一覧で分野 > 単元を選んでコベツン特訓を作成 🔍

コベツバホームの「武器を探す」ボタンから分野 > 単元を選択し、武器の難易度を選んで特訓を作成しましょう。
難易度は基礎・標準がおすすめです。



3. これまでに作成した特訓一覧へ 🔍

これまでに作成した特訓は、「コベツン特訓保存ボックス」からご確認ください。



STEP：7 後半の学習をはじめよう

コベツバでは、算数の技術1つ1つを武器に見立て、その武器で解ける問題に正解すれば、武器やメダルがもらえます。自分が着実に進化していることが「武器の一覧」で一目で分かるので、苦しい時期でもモチベーションを保つことができます。達人にたどり着くのは至難の業ですので、まずは強化したい分野ごとに、銅トロフィーや銀トロフィーを狙いましょう。コベツバの武器集めを続けることで、入試まで着実にステップアップして、算数で勝てる受験を実現することができます。